

# 浅間園 トレッキングコース 見どころmap

浅間山の噴火によってつくられた溶岩樹型は、火砕流が森林の中に押し入り、森林が焼失することによってできたもので、世界的に珍しい成り立ちを持ち、国の特別天然記念物に指定されています。トレッキングコース周辺には大小合わせて数百の溶岩樹型があると推定されています。

鬼押出溶岩流

自然遊歩道

通行止め

レンゲツツジ

浅間火山博物館

浅間サイクリングロード

溶岩樹型

イワカガミ

ハクサンシャクナゲ

火砕流崖下の風穴  
および万年氷

火砕流内部の  
溶結凝灰岩

吾妻火砕流

ミスナラ

アガマツ

下の舞台

溶岩の末端崖

急な崖となっており、今は樹木が生い茂っていますが、上の舞台、下の舞台の溶岩の末端を見ることができます。

火砕流の崖下には、ところどころに、風穴が見られ、風穴から吹く冷たい風によって、「万年氷（まんねんごおり）」が作られています。

火山から噴出した火山灰などが自らの熱で溶け、再び固まったものです。これを溶結といい、激しい噴火の跡をうかがうことができます。

鬼押出溶岩流

ダケカンバ

上の舞台

ガンコウラン  
ミネズオウ群落

ガンコウランやミネズオウは普通森林限界以上の高山帯に分布する植物ですが、ここでは見事な群落がみられます。ここは噴火によって地面がむき出しになったり、強い風などの影響があったりするため、標高の低い地域であっても成立しています。

ミスナラや  
ダケカンバの林

この辺りでは、ミスナラやダケカンバの発達した森林が広がります。ミズナラやダケカンバの森林浴といった雰囲気を楽しむことができます。

吾妻火砕流

カラマツ

噴石によるクレーター  
および噴石

噴石が地面に衝突し、クレーター状の穴を残したものです。近くには噴石が転がっていることが多く、地面に衝突した後、さらにバウンドしていることがわかります。

鬼押出溶岩上からの風景

鬼押出溶岩を最も体感できるポイントです。溶岩上は凹凸の激しいごつごつした地形です。カラマツがまばらに生育しています。また、溶岩上からは浅間山北麓のなだらかなすがすがしい地形や、四阿山、草津白根山、谷川連峰方面まで広く見渡すことができます。

標高(m)

● トレッキングコースの標高差

